

2014年5月2日

各 位

薬剤部／薬品情報室（D I 室）

D I ・ BOX # 0 7 5 5

## ケトプロフェン外皮用剤の妊娠中における使用について

**経皮鎮痛消炎剤「モーラステープ20mg、L40mg」（祐徳薬品工業）は、販売開始から2014年1月10日までに、妊娠後期における胎児動脈管収縮関連の副作用症例が4例、妊娠中期における羊水過小症の副作用症例が1例報告されました。**

ケトプロフェン製剤の妊娠中の使用については、坐剤及び注射剤は既に妊娠後期の女性への使用が禁忌とされていましたが、今回のことを受け、**テープ剤を含む外皮用剤についても「妊娠後期の女性」への使用が「禁忌」となりました。**

なお、ケトプロフェン以外の非ステロイド性消炎鎮痛剤の外皮用剤において、胎児に動脈管収縮が起きた症例は報告されていませんが、同様の作用機序であることから注意が必要です。

**妊娠後期の女性には、ケトプロフェン製剤の使用を避け、アセトアミノフェン等他の鎮痛剤の使用を検討して下さい。**また、妊娠中期の女性にケトプロフェン外皮用剤を使用する際は、必要最小限の使用にとどめる等慎重に使用して下さい。

### <当院採用ケトプロフェン外皮用剤>

オーダ名	規格	用法	区分
モーラステープ20mg	20mg／枚	1日1回	処方／共通
モーラステープL40mg	40mg／枚		
モーラスパップ30mg	30mg／枚	1日2回	処方／院外
モーラスパップ60mg	60mg／枚		
エパテックゲル3%25g	30mg／g、25g／本	1日数回	
エパテッククリーム3%25g	30mg／g、25g／本		

\*詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

\*「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。